

# 図書館だより

Library Information

市内図書館

- 中央図書館 (LICはびきの内) 軽里 1-1-1 ☎ 950-5501
- 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎ 952-2750
- 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎ 957-5553
- 丹比図書館 榎山 251-1 ☎ 937-2355
- 東部図書館 古市 1541-1 ☎ 950-2002

開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

●古市図書館 ☎ 958-0050 (水~日曜日 10:00 ~ 17:30)

●ブックステーションはびきのコロセアム ☎ 937-7210 (火・木・金曜日 13:30 ~ 16:30) ●ブックステーション青少年児童センター ☎ 952-0032 (月~土曜日 9:00 ~ 17:00)

## 8月の催し

### ちびっこサロン

[日時] 8月12日(水) 10:30 ~  
[場所] 森のゆうびん局 (市役所敷地内)  
～おはなし・手遊び・おりがみ など

### 図書館クエスト

[期間] 8月30日(日)まで ※実施中  
[場所] 陵南の森図書館

### おはなしの森・夏休み!おはなし会

[日時] 8月29日(土)  
① 13:30 ~ 「牛方とやまんば」ほか  
② 14:15 ~ 「ゆうかなな靴直し」ほか  
[場所] 中央図書館

### 夏休み・よみます会

[日時] 8月2日(日)  
① 11:00 ~ 12:00  
② 14:00 ~ 16:00  
[場所] 陵南の森図書館

### スタンプラリー

(ブックステーションはびきのコロセアム)  
[期間] 8月28日(金)まで  
[場所] ブックステーションはびきのコロセアム  
(火・木・金 13:30 ~ 16:30)

### こわ~いおはなし会

中央図書館	8月2日(日)	14:00 ~
陵南の森図書館	8月9日(日)	

### しゃぼん玉実験教室

[日時] 8月29日(土)  
14:00 ~  
[場所] 陵南の森図書館



### 夏休み 子ども1日図書館員

中央図書館	8月18日(火), 19日(水), 20日(木)	13:30 ~ 16:30	各日6人
陵南の森図書館	のいずれか1日	16:30	各日6人
丹比図書館	8月19日(水)	13:30 ~ 16:30	2人
羽曳が丘図書館			2人
東部図書館			2人

[対象] 市在住の小学4年生 ~ 6年生

[申込] 各図書館で8月4日(水) 10:00 受付開始  
※電話不可

### 秋の読書講演会

#### 「絵本づくりのアトリエより」

講師 小西 英子 氏 (絵本作家)

[日時] 9月10日(木) 10:00 ~ 11:30

[場所] LICはびきの 視聴覚室

[定員] 70人 (当日先着順)

※保育(2歳以上)をご希望の方は、中央図書館にお申し込みください。(受付期間 8月10日(月) ~ 9月3日(木)、先着8人)

### 手づくりあそび「カードケースをつくらう」

古市図書館	8月15日(土)	14:00 ~ (5歳以上)
[対象] 図書館利用カードを持っている児童 (10人) [申込] 古市図書館にて8月1日(土) 受付開始		
中央図書館	8月16日(日)	① 13:30 ~ (5歳以上) ② 14:15 ~ (小2以上)
[対象] 図書館利用カードを持っている児童(各回10人) [申込] 中央図書館にて8月3日(月) 13:00 受付開始 ※事前申込は羽曳野市民に限ります。		

## 8月のおはなし会

中央図書館	23日(日), 30日(日)	13:30
羽曳が丘図書館	8日(土), 22日(土)	15:00
東部図書館	12日(水)	10:30
	15日(土)	14:00
陵南の森図書館	15日(土)	15:00
	16日(日)	11:00 (小さい子向き) 11:30 (少し長いお話を聞ける子向き)

※古市図書館、丹比図書館  
— 8月のおはなし会はお休みです。

休館日  
(8月)

8月31日(月)

※市内の図書館は全館休館となります。

# サラダボール

## 「感謝の気持ち」

子どもが成長する過程で、私自身、多くの方と出会い、また、さまざまな出来事を通じて人の思いやりを感じながら成長できたと思っています。その中で、今でも忘れられないエピソードをご紹介します。

私の長男が通う小学校では、3年生になると、お米作りの体験学習を行っています。6月に田植え、秋に収穫の体験をし、その収穫したお米を食べるというものです。毎年、長男の同級生のおじいさんの田んぼをお借りし、田植えや稲刈り指導もおじいさんにご協力いただいていた。

しかし、ある年、学校側の手違いから、おじいさんは今年の体験学習は

実施しないと思い、学校からお願  
に行った時には、田植えを終えてしま  
っていました。先生方はお願  
に行くのが遅くなったこともあり、今  
年は田植えの体験はできないものと  
諦めていましたが、翌日「今年もぜ  
ひ体験学習に使ってください。」とお  
じいさんから連絡があったそうです。  
いつもの場所は田植えも終わってい  
るので、別の場所で実施していただ  
けるものと先生方は思っていました  
が、おじいさんは植えた苗をすべて  
てきょうう まえ じょうたい もど  
手作業で植える前の状態に戻し、子  
どもたちが体験学習できるよう、田  
んぼを耕し整備をしてくれていたそ  
うです。

先生方が、お手間を取らせて申し  
訳ないこと、そして子ども達とも  
もありがたく思っていることを伝え

ると、おじいさんは「昔から息子や  
娘が通わせてもらい、今は孫までお  
世話になっている。先生方や小学校に  
協力するのはあたりまえのことなの  
で何も気にすることはないですよ。む  
しろ、先生方にはいつも子どもたちの  
成長を見守っていただき、本当に感謝  
しています。」と仰ったそうです。

子どもの成長を見守ってくださって  
いる先生方や地域の方々、また日々  
生活の中で接する方々への「感謝の気  
持ち」を大切にすることが、思いやり  
のある行動となることを教えていただ  
いた気がします。

何事においても「感謝の気持ち」を  
忘れず、思いやりのある行動をしてい  
きたいものです。

はびきの し じんけんけいはつしんきょう ぎかい  
羽曳野市人権啓発推進協議会